

平成29年度

全国学力・学習状況調査の  
結果について



平成29年12月

海老名市立門沢橋小学校

## 目次

全国学力・学習状況調査について	P. 1
「国語に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 2
「算数に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 3
「児童質問紙の結果より」と「今後の具体的な取組」	P. 4
ご家庭で取り組んでいただきたいこと	P. 5



## 資料

### 学習・生活習慣と学力との関係

文部科学省が全国の児童生徒の調査結果を分析したところ、次のようなことがわかりました。海老名市全体の分析でもまったく同じ結果が出ています。

次のような児童生徒ほど、教科の平均正答率が高い傾向にあります。  
(教科に関する調査、児童・生徒質問紙調査より)

#### 【教科への関心・意欲・態度】

- ・国語、算数・数学に対する関心・意欲・態度が高い

#### 【学校生活】

- ・学級みんなで協力して何かをやり遂げうれしかったことがある
- ・先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う

#### 【基本的な生活習慣】

- ・朝食を毎日食べる
- ・毎日、同じくらいの時刻に寝る

#### 【社会に対する興味・関心】

- ・地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある
- ・新聞を読んでいる
- ・テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る事に関心がある

#### 【家庭学習・読書】

- ・学校の授業時間以外での学習時間が長い
- ・自分で計画を立てて学習をする
- ・学校の宿題、授業の予習・復習をする
- ・読書が好き、読書時間が長い、学校や地域の図書館に行く頻度が多い

#### 【家庭でのコミュニケーション】

- ・家の人と学校での出来事について話をする
- ・家の人は、授業参観や運動会などの学校行事に来る

#### 【自尊感情・規範意識】

- ・ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある
- ・学校のきまり、規則を守っている
- ・人の気持ちが分かる人間になりたいと思う

#### 【基本的な生活習慣】

- ・携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間が短い

# 全国学力・学習状況調査について

全国学力・学習状況調査は、平成19年度に始まった全国一斉の調査です。平成22～24年度は抽出調査(平成23年度は震災の関係で実施を中止)でしたが平成25年度から再び、全国すべての小中学校が対象となりました。

## ◆ 調査の目的

- (1) 児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## ◆ 調査の対象

- 国・公・私立学校の以下の学年、原則として全児童生徒
- ・ 小学校第6学年
  - ・ 中学校第3学年

## ◆ 調査内容

- (1) 教科に関する調査

### 【小学校】

- 国語A・算数A (主として「知識」に関する問題)
- 国語B・算数B (主として「活用」に関する問題)

### 【中学校】

- 国語A・数学A (主として「知識」に関する問題)
- 国語B・数学B (主として「活用」に関する問題)

「主として『知識』に関する問題」とは？

これからの学習や生活をしていく上で、確実に身につけておかなければならない基礎的な力を調査する問題

「主として『活用』に関する問題」とは？

身につけた基礎的な力を生かして様々な問題を解決したり、工夫して生活したりする力を調査する問題

- (2) 児童生徒に対する質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問

- (3) 学校に対する質問紙調査

指導方法や取組、人的・物的な教育条件の整備の状況等

## ◆ 調査実施日

平成29年4月18日(火)

海老名市の結果は  
こちらから



# 国語に関する調査結果

## 国語 A

(主として「知識」に関する問題)

### 《優れている所》

○漢字の読みは相当数できています。

○ことわざの意味を理解して自分の表現に用いることができています。

○俳句のよさや情景を捉えたり、古文における言葉の響きやリズムを楽しんだりすることができています。

### 《努力を要する所》

○手紙の構成を理解し、後付けを書くことに課題があります。

○漢字を正しく書くことについて課題があります。

○文章の中から必要な情報を見つけて読むことに課題があります。

## 国語 B

(主として「活用」に関する問題)

### 《優れている所》

○スピーチメモのよさを捉え選択できています。

○文章全体の構成を考えたり引用できたりしています。

### 《努力を要する所》

○場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話すことに課題があります。

○理由を明確にして自分の考えをまとめることに課題があります。

○自分の考えを広げたり深めたりすることに課題があります。

## これまでの取組から

○家庭学習が習慣化しています。今後も学習全般においてさらに学年に応じた力を積み上げていくようにします。

○引き続き、習得した漢字を読んだり書いたりする機会を増やしていきます。

## 今後の具体的な取組について

○物語を読んで感想を伝え合い、自分の考えを広げられるような授業をしていきます。

○物語を読むときには、叙述を基に理由をあきらかにして考えをまとめて書けるような指導をしていきます。

○手紙を書く学習活動を国語科のみならず、各教科でお礼の手紙などを書く機会を増やしていきます。



# 算数に関する調査結果

## 算数 A

(主として「知識」に関する問題)

### 《優れている所》

○具体的な問題場面において乗法で表すことができる二つの数量の関係を理解しています。

○整数の乗法(3位数×2位数)は相当数できています。

○任意単位による測定について理解しています。

○資料を二次元表に整理することができます。

### 《努力を要する所》

○加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすることに課題があります。

○正五角形は、五つの合同な二等辺三角形で構成できるという性質を見出すことに課題があります。

## 算数 B

(主として「活用」に関する問題)

### 《優れている所》

○示された条件を基に適切な式を立てたり図に表したりすることができます。

○平均を求める式を選ぶことができます。

### 《努力を要する所》

○二つの数量関係のきまりや解決方法や選んだ理由などを記述することに課題があります。

○日常生活の問題の解決のために、情報の中から条件に合うものを選択することに課題があります。

## これまでの取組から

○家庭学習の習慣化を一層図りながら、基礎的・基本的学習内容の習得をこれからも低学年から積み上げていくようにします。

○問題文からその問題の場面を理解するために、併せて国語の学習や日常の言葉を大切にした指導を積み重ねていきます。

## 今後の具体的な取組について

○日常生活の問題を乗法や除法の式、図形の性質を用いて判断する学習を充実させていきます。

○既習事項を生かし、筋道を立てて考えて判断の根拠を説明できる経験を積み重ねていきます。



# 児童質問紙の結果より

## 学習について

### 《よかった所》

○学校の宿題は、相当数習慣化されています。

○学校で好きな授業があると答えた児童が多くいます。

○国語が好き、1時間以上読書をする答えた児童が多いです。

### 《課題と思われる所》

○感想文や説明文を書くことや、授業などで自分の考えを説明したり書いたりすることは難しいと答えた児童がかなりいます。

○家庭学習の時間が短いです。特に土日は1時間未満が多いです。

## 生活について

### 《よかった所》

○学校のことや将来のことを家の人と話す児童が多いです。

○最後までやり遂げてうれしかったことがあると答えた児童が多くいます。

○学校に行くことや友達に会うことが楽しいと感じている児童が多くいます。

○友達との約束や学校のきまりを守っていると答えた児童が多いです。

### 《課題と思われる所》

○難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していると答えた児童は県平均より下回っています。

○月曜日から金曜日、テレビゲーム等を1日あたり2時間以上おこなっている児童が3割を超えています。

## これまでの取組から

○読書活動をさらに推し進め、言葉を豊かにしながら授業における言語活動の充実を図ります。

○音読や計算、漢字などの学習を家庭でも取り組み、習熟を図っていきます。

## 今後の具体的な取組について

○学校生活の様々な場面で、子どもたち一人ひとりの努力を大切に、励まし、達成感が味わえるようにしていきます。

○携帯電話やスマートフォンの子どもへの与え方や使用について、学校でも指導を行い、保護者への働きかけに努めます。

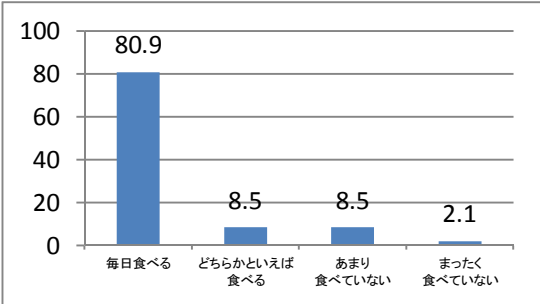
# ご家庭で取り組んでいただきたいこと

平成29年度全国学力・学習状況調査の結果の分析より、「ご家庭で取り組んでいただきたい6つの項目」をまとめました。できることから、ぜひ、始めてみてください。

## 1 毎日、朝食をとりましょう。

授業に集中できるよう就寝時間、起床時間を決め、しっかり朝食をとって登校させてください。

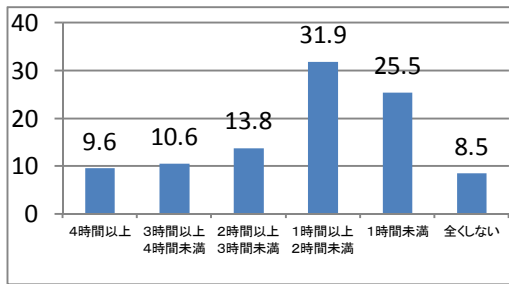
**朝食を毎日食べていますか。**



## 2 時間の使い方を見直しましょう。

ルールを決め、よい習慣をつけることは学力向上だけでなく、お子さんの可能性を広げます。

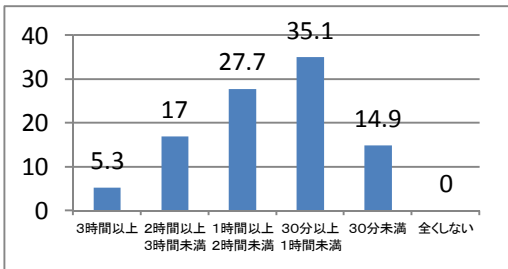
**普段(平日)一日どれぐらいの時間ゲームをしますか。**



## 3 家庭での学習習慣をつけましょう。

学習状況を見守り、ほめて励ますことで家庭学習が習慣化するよう関わりましょう。(学年×15分)

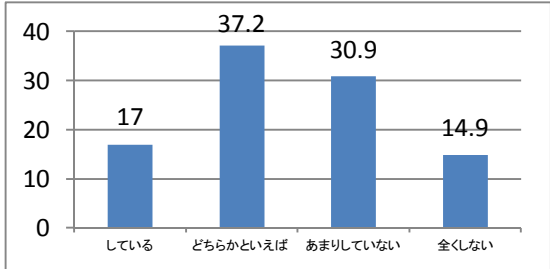
**普段(平日)、学校以外で1日あたりどれぐらいの時間勉強しますか。**



## 4 自分で計画を立てて取り組みましょう。

1日の過ごし方や勉強について子ども自身が考え自ら取り組むよう励ましてください。

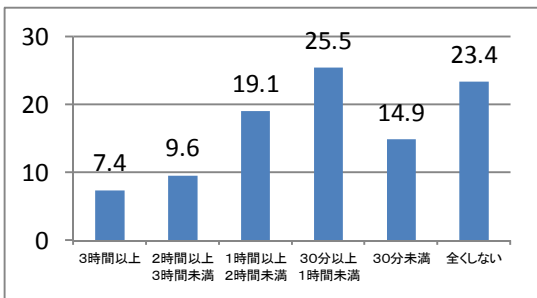
**自分で計画を立てて勉強していますか。**



## 5 物語、詩、伝記、図鑑など様々な本を読みましょう。

読書を通して他者の考え、意見、事実を知ることができます。読書の習慣化を図りましょう。

**1日あたりどれぐらい読書をしますか。**



## 6 子どもとたくさん話をしましょう。

社会の出来事や勉強、将来についてなど親子で話し合うことが学力向上につながります。

**家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか。**

